

平成25年度  
大熊町内放射性物質濃度  
調査結果について  
(報告)

## 平成25年度大熊町内放射性物質濃度調査結果について（報告）

### 概要

大熊町では、町内の環境放射線測定の一環として土壌・水・大気中放射性物質濃度の測定を平成25年7月5日から平成26年3月14日まで行いました。

土壌からは、陸土・川底土に関係なく高濃度のセシウムが検出されています。

河川水や井戸水からは、セシウムが検出されている場所があります。

また、発電所近傍の河川水や溜め池からはトリチウムが検出されています。

大気中では、数カ所でセシウムが検出されています。

### 1. 土壌中放射能濃度測定結果

#### (1) 町内全域の土壌（ストロンチウムとヨウ素とセシウムを対象）

測定箇所：町内全域から 15 カ所を選定し、測定を実施しました。

採取日：平成 25 年 8 月 1 日～平成 25 年 8 月 2 日

測定結果：測定結果は次の通りです。（表－1、図－1）

- ・ストロンチウム-89 は全ての場所で検出されませんでした。
- ・ストロンチウム-90 はすべての場所で検出されましたが、事故前の平均値（\* 1）にほぼ近いので、事故の影響は大きくないと思われます。
- ・ヨウ素-131 はすべての測定点で検出されませんでした。
- ・セシウム-137 は夫沢字中央台の田圃の土壌が最大値で 38 万 Bq/kg でした。

セシウム-134	最小値	1700	Bq/kg	（中屋敷 集会所）
	最大値	180000	Bq/kg	（夫沢字長者原 田圃）
セシウム-137	最小値	3300	Bq/kg	（中屋敷 集会所）
	最大値	380000	Bq/kg	（夫沢字長者原 田圃）

#### (2) 福島第一原子力発電所から 5km 圏内の土壌

（プルトニウムとヨウ素とセシウムを対象）

測定箇所：町内の 5km 圏内の 17 カ所を選定し、測定を実施しました。

プルトニウムの調査は、発電所より 5km 圏内で選定しました。

採取日：平成 25 年 7 月 29 日～平成 25 年 8 月 1 日

測定結果：測定結果は次の通りです。（表－2、図－2）

- ・プルトニウム-238 は、17 カ所中 4 カ所で検出されました。今回の大熊町での測定結果では、事故前の比率（\* 1）より高い値を示す点があるが、放射能濃度測定結果のばらつきが大きいため、事故由来であると判断しにくい。これらの点における詳細な調査は、今後継続する必要があると考えます。

- ・ヨウ素-131 は全ての場所で検出されませんでした。
- ・セシウム-137 は夫沢字中央台の空地の土壌が最大値で 91 万 Bq/kg でした。
 

セシウム-134	最小値	28000	Bq/kg	(夫沢字大 田圃)
	最大値	430000	Bq/kg	(夫沢字中央台 空地)
セシウム-137	最小値	58000	Bq/kg	(夫沢字大 田圃)
	最大値	910000	Bq/kg	(夫沢字中央台 空地)

(3) 福島第一原子力発電所から 3km 圏内の土壌

(全 $\alpha$ とトリチウムとヨウ素とセシウムを対象)

測定箇所：町内の 3km 圏内の 10 カ所で土壌(田や畑や空き地)の測定を実施しました。  
アルファ線を放出する放射性核種とトリチウムが発電所周辺に存在してないか確認するために、3km 圏内を対象としました。

採取日：平成 26 年 1 月 6 日

測定結果：測定結果は次の通りです。(表-3、図-3)

- ・全 $\alpha$ は全ての場所で検出されませんでした。
- ・トリチウムは全ての場所で検出されませんでした。
- ・ヨウ素-131 はすべての測定点で検出されませんでした。
- ・セシウム-137 は夫沢字長者原の田圃の土壌が最大値で 53 万 Bq/kg でした。
 

セシウム-134	最小値	30000	Bq/kg	(夫沢字大 田圃)
	最大値	220000	Bq/kg	(夫沢字中央台 田圃)
セシウム-137	最小値	73000	Bq/kg	(夫沢字大 田圃)
	最大値	530000	Bq/kg	(夫沢字中央台 田圃)

(4) 樹園地土壌の鉛直方向

(ヨウ素とセシウムの土壌に対する鉛直方向への移行を対象)

測定箇所：下野上字原と夫沢字中央台ので土壌の鉛直方向(表面から深さ 25cm まで)に対して各 2 箇所の測定を実施しました。

採取日：平成 25 年 12 月 10 日

測定結果：測定結果は次の通りです。(表-4、図-4)

- ・ヨウ素-131 は全ての場所で検出されませんでした。
- ・セシウムは深さ 25cm の土壌からも検出されました  
下野上字原での結果は以下の通りです。(No. 1-1)

セシウム-134	表層 (0~5cm)	13000	Bq/kg
	深さ 20~25cm	390	Bq/kg
セシウム-137	表層 (0~5cm)	32000	Bq/kg
	深さ 20~25cm	1100	Bq/kg

夫沢字中央台での結果は以下の通りです。(No. 2-1)

セシウム-134	表層 (0~5cm)	35000	Bq/kg
	深さ 20~25cm	1100	Bq/kg
セシウム-137	表層 (0~5cm)	86000	Bq/kg
	深さ 20~25cm	2500	Bq/kg

## (5) 河川等底質土

(トリチウムと全 $\alpha$ とヨウ素とセシウムを対象)

測定箇所：熊川、小入野川、夫沢川並びに溜め池の底土の測定を実施しました。

採取日：平成 25 年 12 月 23 日

測定結果：測定結果は次の通りです。(表-5、図-5)

- ・トリチウムは全ての場所で検出されませんでした。
- ・また、3カ所で $\alpha$ 線を出す放射性核種についても測定しましたが、検出されませんでした。
- ・ヨウ素-131は全ての場所で検出されませんでした。
- ・セシウム 137 は夫沢川の底質土が最大値で 30 万 Bq/kg でした。

セシウム-134	最小値	210	Bq/kg	(熊川)
	最大値	120000	Bq/kg	(夫沢川)
セシウム-137	最小値	430	Bq/kg	(熊川)
	最大値	300000	Bq/kg	(夫沢川)

## 2. 水中放射能濃度測定結果

(1) 河川水等 (トリチウムと全 $\alpha$ とヨウ素とセシウムを対象)

測定箇所：河川底質土結果の図-5と同じ場所の水の測定を実施しました。

採取日：平成 25 年 12 月 23 日

測定結果：測定結果は次の通りです。(表-6、図-6)

- ・全ての場所でトリチウムが検出されましたが、もともとトリチウムは天然の水にも存在(約 1 Bq/リットル \* 2)するので、発電所からの影響であるとはつきりと言えません。  
しかし、夫沢川の発電所近くの水(湧水)に関しては他の測定値と比べて高い値になりました。
- ・また、4カ所を選んで $\alpha$ 線を出す放射性核種があるか測定しましたが、検出されませんでした。
- ・ヨウ素-131は全ての場所で検出されませんでした。
- ・セシウムは夫沢川と小入野川で検出されましたが、熊川では検出されませんでした。



(2) 井戸水（ヨウ素とセシウムを対象）

測定箇所：町内 16 カ所の井戸を対象としました。

採取日：平成 25 年 12 月 22 日～平成 25 年 12 月 25 日

測定結果：測定結果は次の通りです。（表－7、図－7）

- ・ヨウ素-131 は全ての場所で検出されませんでした。
- ・4 カ所の井戸で、検出限界値をわずかに上回る 1～2 Bq/リットルのセシウムが検出されました。

3. 大気中放射能濃度測定結果（ヨウ素とセシウムを対象）

1) 測定箇所と測定頻度の選定

町内の 4 カ所（帰還困難区域 2 カ所、居住制限区域 1 カ所、避難指示解除準備区域 1 カ所）を選定し、季節による風向の変化等を加味して、4 半期に 1 度の割合で測定を行いました。

2) 測定期間

1 回目 平成 25 年 7 月 5 日～平成 25 年 7 月 19 日

2 回目 平成 25 年 10 月 3 日～平成 25 年 10 月 17 日

3 回目 平成 25 年 12 月 5 日～平成 25 年 12 月 19 日

4 回目 平成 26 年 2 月 7 日～平成 26 年 3 月 14 日

3) 測定結果：測定結果は次の通りです。（表－8、図－8）

- ・ヨウ素-131 は全ての場所で検出されませんでした。
- ・セシウムは検出限界値 ( $1.0 \times 10^{-9} \text{Bq/cm}^3$ ) を十倍程度上回る値が検出されました。また、季節（風向等の影響）により数値は変動しています。

空气中濃度限度（発電所からの 3 ヶ月平均及び排気の限度）

セシウム-134  $2 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$

セシウム-137  $3 \times 10^{-5} \text{Bq/cm}^3$

検出されているセシウムは、上記の法令の空气中濃度限度を大きく下回っていますが風の強い日などは念のためマスク等の着用をお願いいたします。

\* 1 : 平成 23 年 9 月 30 日及び平成 24 年 9 月 20 日発表の文部科学省データより。

\* 2 : (財) 高度情報科学技術研究機構のトリチウムの生物影響より。

今後も継続して測定を行い、データの公表及び蓄積をしていきます。

ご不明点や詳細な内容についてのご質問等がございましたら、下記問い合わせ先にご連絡ください。

事務担当：大熊町役場 環境対策課 電話 0120-26-3844

## 大熊町内土壤中放射性物質調査結果（全域）

（単位は、Bq/kg）

No.	採取場所	ヨウ素 I-131	セシウム		ストロンチウム	
			Cs-134	Cs-137	Sr-89	Sr-90
1	夫沢字東台 田圃	検出限界値未満	140000	290000	検出限界値未満	30
2	熊川字久麻川 畑	検出限界値未満	82000	170000	検出限界値未満	17
3	小良浜字高平 田圃	検出限界値未満	18000	39000	検出限界値未満	6.9
4	夫沢字中央台 畑	検出限界値未満	180000	380000	検出限界値未満	26
5	小入野字東大和久 田圃	検出限界値未満	51000	110000	検出限界値未満	10
6	熊字熊町 公園	検出限界値未満	100000	220000	検出限界値未満	8.8
7	下野上字大野 田圃	検出限界値未満	72000	150000	検出限界値未満	3.3
8	熊字旭台 公園	検出限界値未満	66000	140000	検出限界値未満	14
9	熊字錦台 田圃	検出限界値未満	31000	66000	検出限界値未満	5
10	下野上字北向 田圃	検出限界値未満	59000	120000	検出限界値未満	6.6
11	野上字秋葉台 田圃	検出限界値未満	22000	47000	検出限界値未満	3.1
12	大川原字西平 田圃	検出限界値未満	12000	24000	検出限界値未満	1.5
13	大川原字南平 田圃	検出限界値未満	41000	85000	検出限界値未満	3.2
14	大川原字南平 竹林	検出限界値未満	38000	79000	検出限界値未満	6.8
15	野上字旭ヶ丘 集会所	検出限界値未満	1700	3300	検出限界値未満	3.4

ヨウ素・セシウムの検出限界値は300～1000Bq/kg

ストロンチウム-89の検出限界値は約5Bq/kg

ストロンチウム-90の検出限界値は約2Bq/kg



## 大熊町内土壌中放射性物質調査結果 (5km圏内)

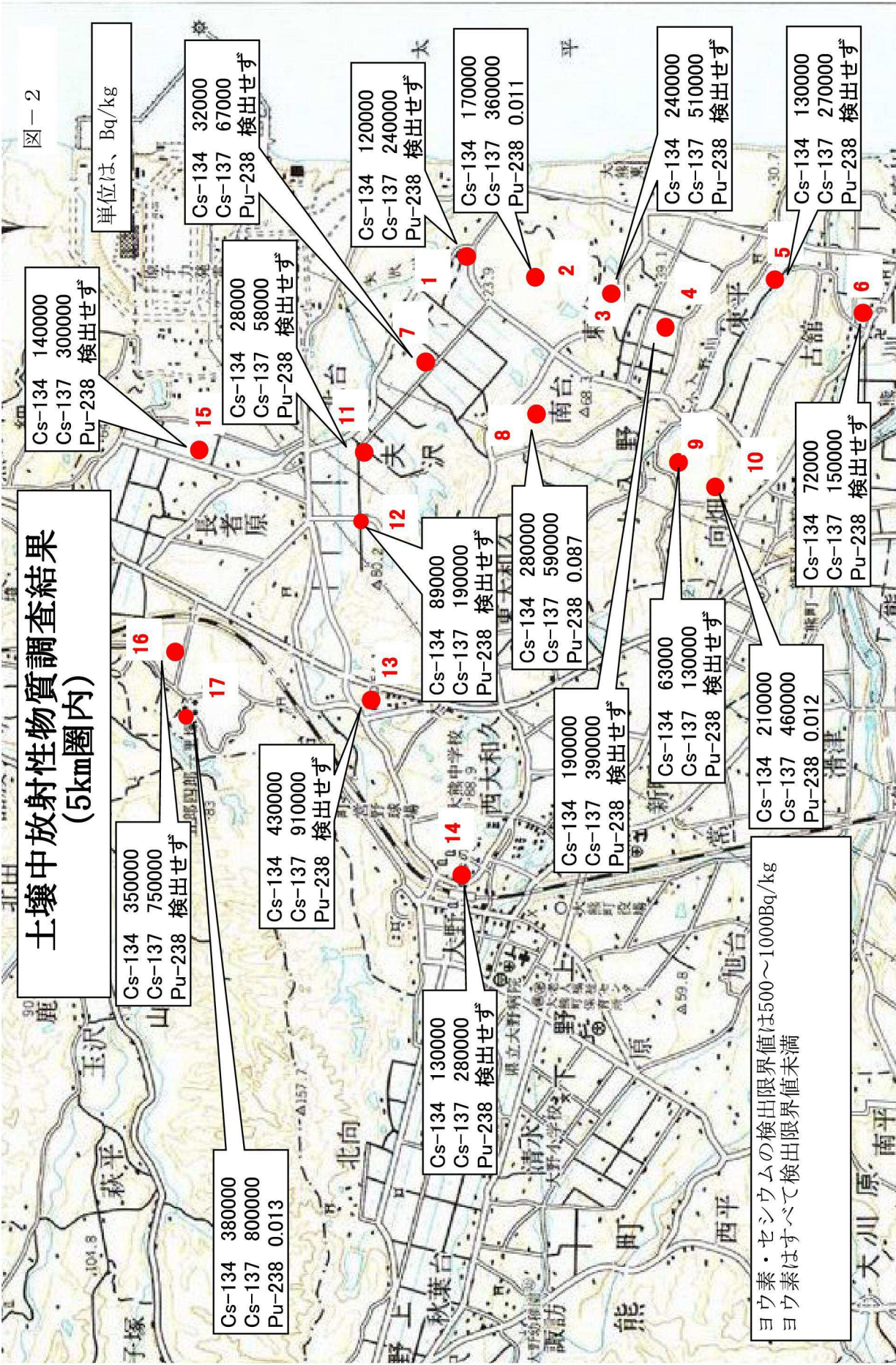
(単位は、Bq/kg)

No.	採取場所	ヨウ素 I-131	セシウム		プルトニウム Pu-238
			Cs-134	Cs-137	
1	夫沢字大 田圃	検出限界値未満	120000	240000	検出限界値未満
2	夫沢字東台 空地	検出限界値未満	170000	360000	0.011 ± 0.003
3	夫沢字東台 田圃	検出限界値未満	240000	510000	検出限界値未満
4	夫沢字東台 畑	検出限界値未満	190000	390000	検出限界値未満
5	小入野字東平 あぜ道	検出限界値未満	130000	270000	検出限界値未満
6	熊川字久麻川 田圃	検出限界値未満	72000	150000	検出限界値未満
7	夫沢字大 田圃	検出限界値未満	32000	67000	検出限界値未満
8	小入野字東大和久 空地	検出限界値未満	280000	590000	0.087 ± 0.01
9	小入野字東大和久 田圃	検出限界値未満	63000	130000	検出限界値未満
10	小入野字向畑 道路脇	検出限界値未満	210000	460000	0.012 ± 0.003
11	夫沢字大 田圃	検出限界値未満	28000	58000	検出限界値未満
12	夫沢字中央台 田圃	検出限界値未満	89000	190000	検出限界値未満
13	夫沢字中央台 空地	検出限界値未満	430000	910000	検出限界値未満
14	下野上字大野 公園	検出限界値未満	130000	280000	検出限界値未満
15	夫沢字中央台 田圃	検出限界値未満	140000	300000	検出限界値未満
16	夫沢字中央台 田圃	検出限界値未満	350000	750000	検出限界値未満
17	夫沢字中央台 田圃	検出限界値未満	380000	800000	0.013 ± 0.002

ヨウ素・セシウムの検出限界値は600~1000Bq/kg



図-2



## 大熊町内土壌中放射性物質調査結果 (3km圏内)

(単位は、Bq/kg)

No.	採取場所	ヨウ素 I-131	セシウム		トリチウム H-3	全 $\alpha$
			Cs-134	Cs-137		
1	夫沢字大 田圃	検出限界値未満	87000	220000	検出限界値未満	検出限界値未満
2	夫沢字東台 空地	検出限界値未満	140000	350000	検出限界値未満	検出限界値未満
3	夫沢字東台 田圃	検出限界値未満	210000	510000	検出限界値未満	検出限界値未満
4	夫沢字東台 畑	検出限界値未満	95000	240000	検出限界値未満	検出限界値未満
5	夫沢字大 田圃	検出限界値未満	40000	96000	検出限界値未満	検出限界値未満
6	小入野字東大和久 空地	検出限界値未満	120000	290000	検出限界値未満	検出限界値未満
7	夫沢字大 田圃	検出限界値未満	30000	73000	検出限界値未満	検出限界値未満
8	夫沢字中央台 田圃	検出限界値未満	45000	110000	検出限界値未満	検出限界値未満
9	夫沢字中央台 田圃	検出限界値未満	39000	95000	検出限界値未満	検出限界値未満
10	夫沢字中央台 田圃	検出限界値未満	220000	530000	検出限界値未満	検出限界値未満

ヨウ素・セシウムの検出限界値は500~1000Bq/kg

トリチウムの検出限界値は約190Bq/kg

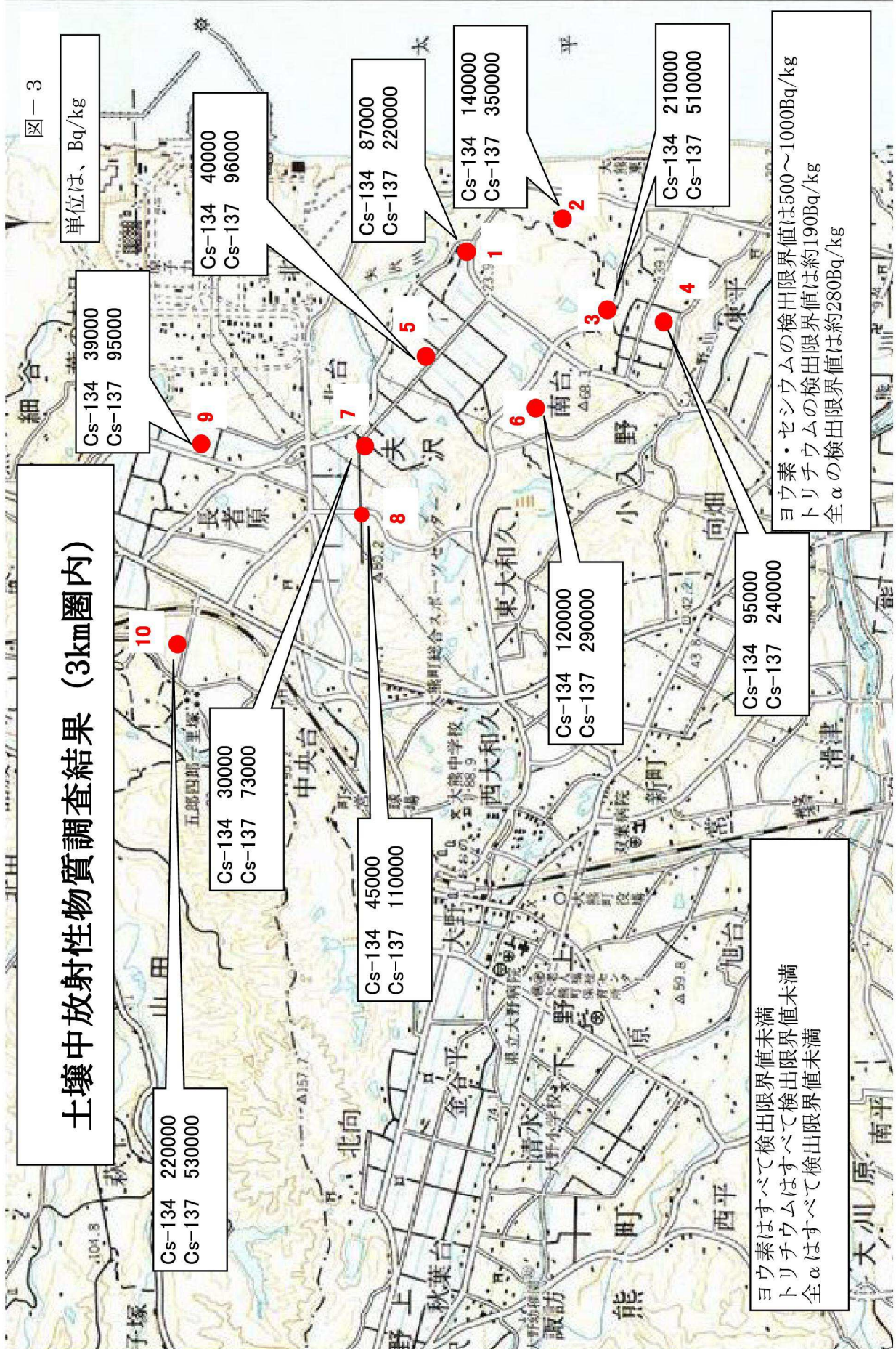
全 $\alpha$ の検出限界値は約280Bq/kg



図-3

# 土壤中放射性物質調査結果 (3km圏内)

単位は、Bq/kg



## 大熊町内土壤中放射性物質調査結果（鉛直方向）

（単位は、Bq/kg）

No.	住所	採取場所	ヨウ素 I-131	セシウム	
				Cs-134	Cs-137
1	下野上字原	No. 1-1深さ表層～5cm	検出限界値未満	13000	32000
2	〃	No. 1-1深さ10cm～15cm	検出限界値未満	1400	3400
3	〃	No. 1-1深さ20cm～25cm	検出限界値未満	390	1100
4	〃	No. 1-2深さ表層～5cm	検出限界値未満	13000	32000
5	〃	No. 1-2深さ10cm～15cm	検出限界値未満	2200	5400
6	〃	No. 1-2深さ20cm～25cm	検出限界値未満	550	1400
7	夫沢字中央台	No. 2-1深さ表層～5cm	検出限界値未満	35000	86000
8	〃	No. 2-1深さ10cm～15cm	検出限界値未満	6700	16000
9	〃	No. 2-1深さ20cm～25cm	検出限界値未満	1100	2500
10	〃	No. 2-2深さ表層～5cm	検出限界値未満	5000	12000
11	〃	No. 2-2深さ10cm～15cm	検出限界値未満	1000	2400
12	〃	No. 2-2深さ20cm～25cm	検出限界値未満	420	1300

\* 1～3と4～6は下野上字原の同一の畑であるが採取場所が異なる。

\* 7～9と10～12は夫沢字中央台の同一の畑であるが採取場所が異なる。

\* 放射性物質は場所による偏在の影響が大きいため、結果が大きく異なることがある。

ヨウ素・セシウムの検出限界値は100～500Bq/kg





## 大熊町内土壌中放射性物質調査結果（河川等底質土）

（単位は、Bq/kg）

No.	採取場所	ヨウ素 I-131	セシウム		トリチウム H-3	全 $\alpha$
			Cs-134	Cs-137		
1	熊川（河口）	検出限界値未満	210	430	検出限界値未満	検出限界値未満
2	熊川（熊川橋）	検出限界値未満	720	1900	検出限界値未満	—
3	熊川（落合橋）	検出限界値未満	460	1300	検出限界値未満	—
4	熊川（北向橋）	検出限界値未満	470	1200	検出限界値未満	—
5	小入野川（南沢橋）	検出限界値未満	7200	17000	検出限界値未満	検出限界値未満
6	夫沢川（喰津沢橋）	検出限界値未満	5200	14000	検出限界値未満	—
7	夫沢川（腰巻）	検出限界値未満	9200	22000	検出限界値未満	—
8	夫沢川（発電所南付近）	検出限界値未満	120000	300000	検出限界値未満	検出限界値未満
9	夫沢川（永井橋）	検出限界値未満	15000	36000	検出限界値未満	—
10	夫沢川（夫沢橋）	検出限界値未満	15000	35000	検出限界値未満	—
11	小入野溜池	検出限界値未満	37000	92000	検出限界値未満	—
12	表大蔵溜池	—	—	—	—	—
13	東大和久溜池	検出限界値未満	13000	33000	検出限界値未満	—

\*No. 12は試料採取できなかつたため、結果なし

\*全 $\alpha$ は3試料のみ分析実施

ヨウ素・セシウムの検出限界値は50～500Bq/kg

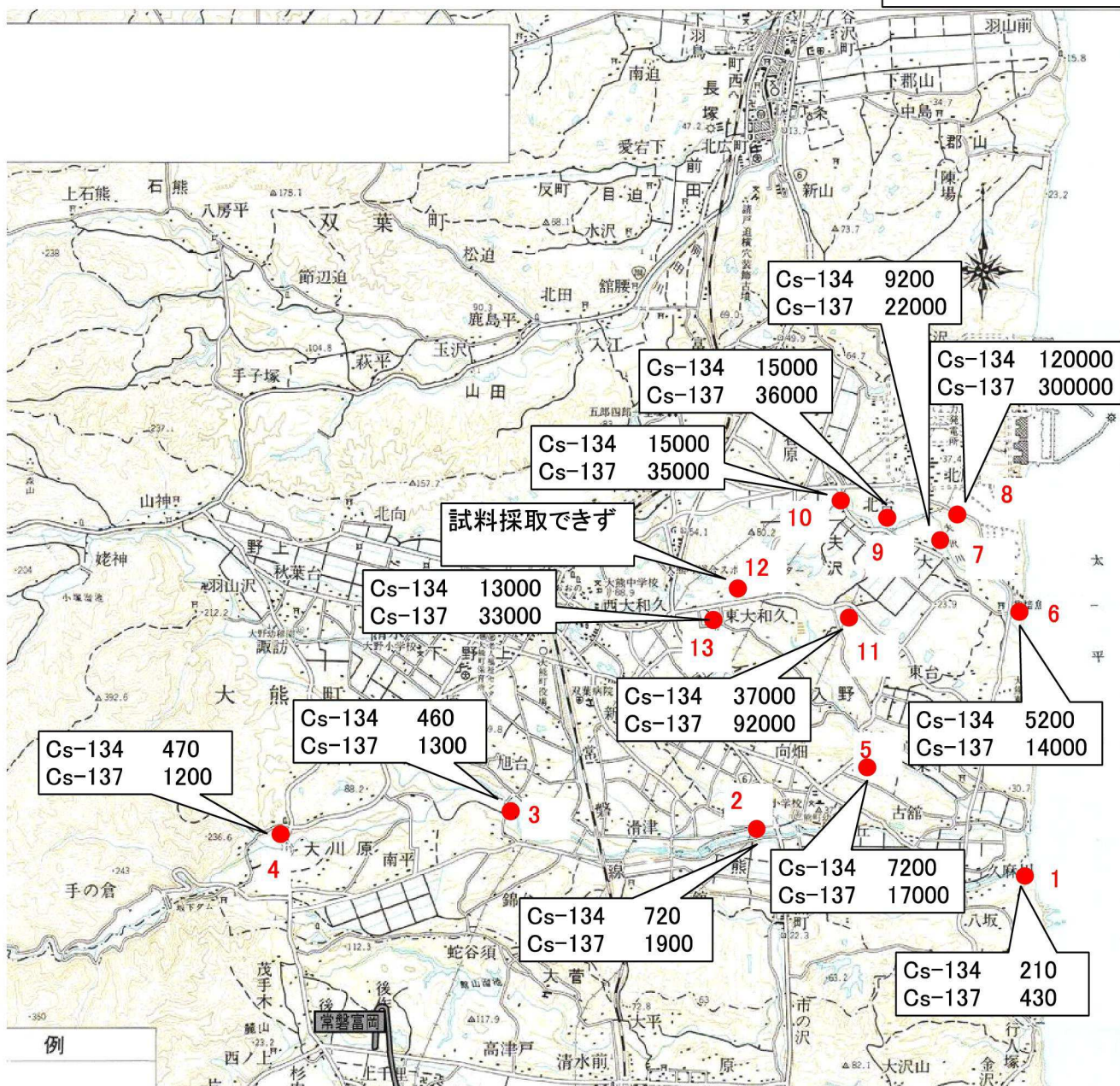
トリチウムの検出限界値は約190Bq/kg

全 $\alpha$ の検出限界値は280Bq/kg



# 河川等底質土中放射性物質調査結果

単位は、Bq/kg



- \* No. 12は試料採取できなかつたため、結果なし
- \* 全αは3試料のみ分析実施 No. 1, 5, 8すべて検出限界値未満
- \* 全ての場所でヨウ素とトリチウムは検出限界値未満

ヨウ素・セシウムの検出限界値は50~500Bq/kg  
 トリチウムの検出限界値は約190Bq/kg  
 全αの検出限界値は280Bq/kg

## 大熊町内水中放射性物質調査結果（河川水等）

（単位は、Bq/リットル）

No.	採取場所	ヨウ素 I-131	セシウム		トリチウム H-3	全 $\alpha$	備考
			Cs-134	Cs-137			
1	熊川（河口）	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	0.85±0.07	検出限界値未満	
2	熊川（熊川橋）	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	0.80±0.07	—	
3	熊川（落合橋）	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	0.69±0.06	—	
4	熊川（北向橋）	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	0.70±0.06	—	
5	小入野川（南沢橋）	検出限界値未満	1.2±0.3	2.8±0.3	3.2±0.1	検出限界値未満	
6	夫沢川（喰津沢橋）	検出限界値未満	1.7±0.3	4.5±0.4	4.9±0.1	—	
7	夫沢川（腰巻）	検出限界値未満	1.5±0.4	2.8±0.5	4.0±0.1	—	
8	夫沢川（発電所南付近）	検出限界値未満	1.5±0.3	3.7±0.3	15	検出限界値未満	湧水
9	夫沢川（永井橋）	検出限界値未満	1.6±0.3	2.7±0.3	2.9±0.1	—	
10	夫沢川（夫沢橋）	検出限界値未満	1.5±0.3	4.0±0.4	1.9±0.1	—	
11	小入野溜池	検出限界値未満	0.99±0.26	2.2±0.3	2.8±0.1	—	
12	表大蔵溜池	検出限界値未満	3.6±0.4	10±1	1.2±0.1	—	
13	東大和久溜池	検出限界値未満	0.92±0.22	1.3±0.3	2.5±0.1	—	
14	熊川（六郎沢橋）	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	0.68±0.06	検出限界値未満	

\*天然水中のトリチウムの濃度 約1Bq/リットル

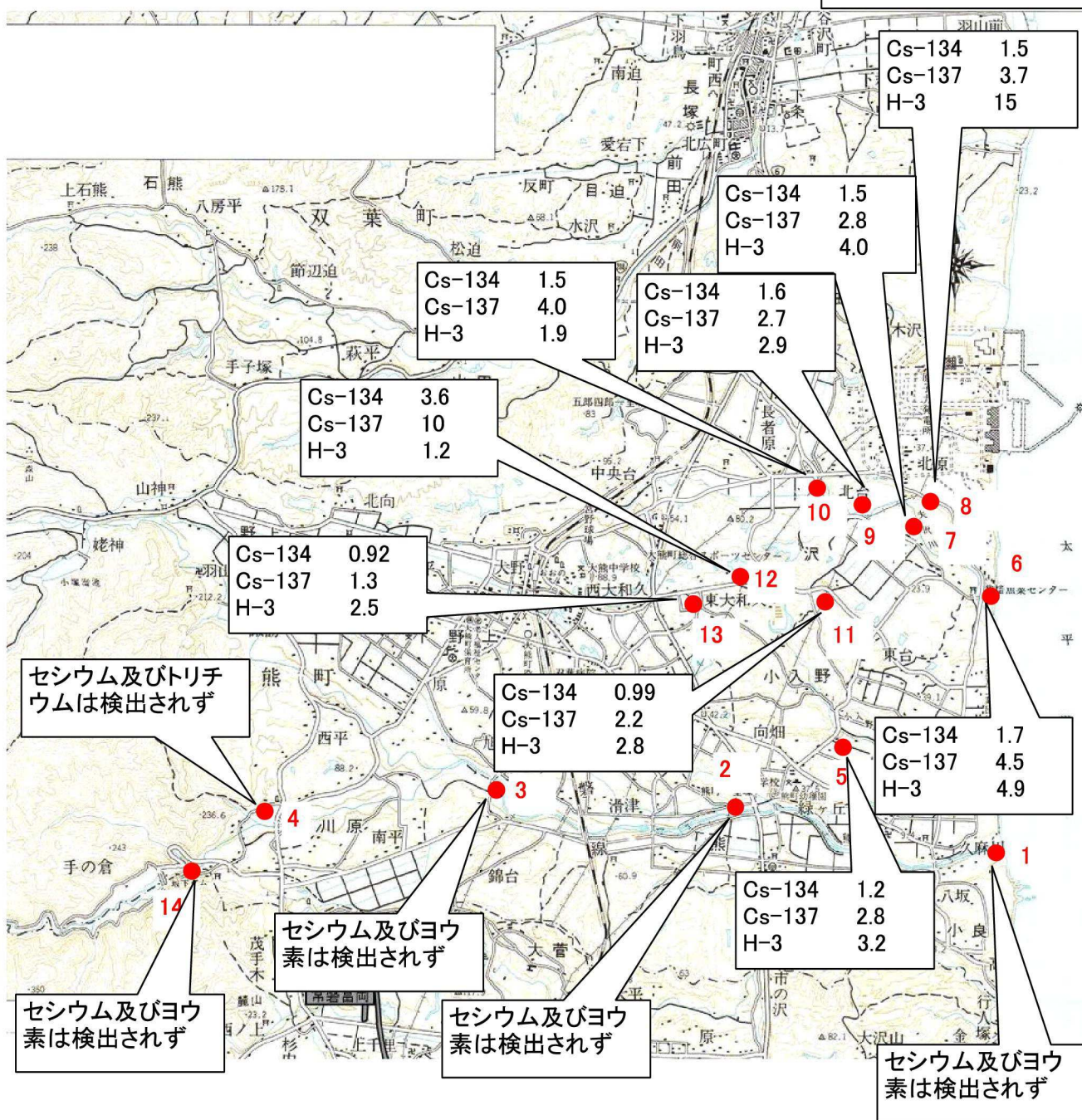
\*全 $\alpha$ の測定は、No. 1・5・8・14のみ実施

ヨウ素・セシウムの検出限界値は約0.5Bq/リットル  
トリチウムの検出限界値は0.14Bq/リットル  
全 $\alpha$ の検出限界値は0.095Bq/リットル



# 河川水等中放射性物質調査結果

単位は、Bq/リットル



\*天然水中のトリチウムの濃度 約1Bq/リットル  
 \*全αの測定は、No. 1・5・8・14のみ実施ですべて検出されず  
 \*全ての地点でヨウ素は検出限界値未満

ヨウ素・セシウムの検出限界値は約0.5Bq/リットル  
 トリチウムの検出限界値は0.14Bq/リットル  
 全αの検出限界値は0.095Bq/リットル

## 大熊町内井戸水中放射性物質調査結果

(単位は、Bq/リットル)

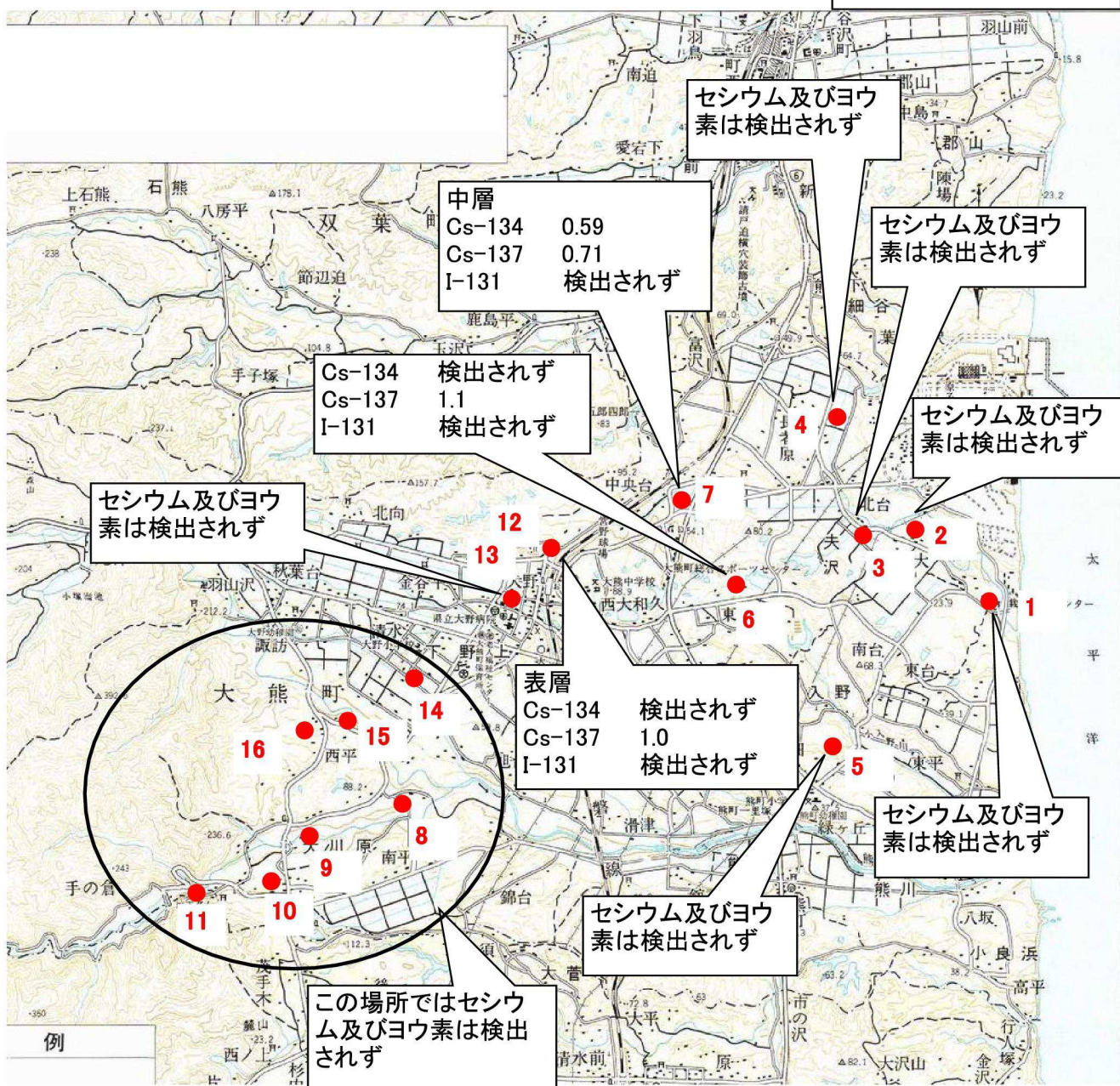
No.	採取場所	ヨウ素 I-131	セシウム	
			Cs-134	Cs-137
1 (表層)	夫沢字大	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
1 (中層)	夫沢字大	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
2	夫沢字大	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
3	夫沢字大	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
4	夫沢字長者原	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
5 (表層)	熊町小学校付近	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
5 (中層)	熊町小学校付近	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
6	小入野字東大和久	検出限界値未満	検出限界値未満	1.1±0.2
7 (表層)	夫沢字中央台	検出限界値未満	検出限界値未満	2.8±0.3
7 (中層)	夫沢字中央台	検出限界値未満	0.59±0.18	0.71±0.19
8	大川原字西平	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
9	大川原字西平	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
10	大川原字南台	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
1 1 (表層)	大川原字南平	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
1 1 (中層)	大川原字南平	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
1 2 - 1 (表層)	下野上字大野	検出限界値未満	検出限界値未満	1.0±0.2
1 2 - 1 (中層)	下野上字大野	検出限界値未満	検出限界値未満	0.93±0.22
1 2 - 2 (表層)	下野上字大野	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
1 2 - 2 (中層)	下野上字大野	検出限界値未満	検出限界値未満	0.84±0.19
13	下野上字大野	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
14	下野上字清水	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
15	大川原字西平	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
16	大川原字西平	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満

ヨウ素・セシウムの検出限界値は約0.5Bq/リットル



# 井戸水中放射性物質調査結果

単位は、Bq/リットル



ヨウ素・セシウムの検出限界値は約0.5Bq/リットル

表-8

## 大熊町内大気中放射性物質調査結果

(単位は、Bq/cm<sup>3</sup>)

No.	住所	1回目 7/5～7/19		2回目 10/3～10/17		3回目 12/5～12/19		4回目 2/7～3/14	
		Cs-134	Cs-137	Cs-134	Cs-137	Cs-134	Cs-137	Cs-134	Cs-137
1	小入野字東大和久	7.10E-09	1.80E-08	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	1.80E-09
		北東の風		北西の風		北西の風		北と西の風	
2	熊字旭台	1.50E-09	2.30E-09	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
		南東の風		北西の風		北北西の風		北北西の風	
3	大川原字南台	検出限界値未満	1.50E-09	検出限界値未満	1.20E-09	検出限界値未満	1.90E-09	検出限界値未満	1.20E-09
		南東の風		南西の風		北西の風		北東と西北西の風	
4	野上字旭ヶ丘	検出限界値未満	1.20E-09	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
		北北西の風		北北西の風		北北東と南の風		北北東と南の風	

## 参考

平成26年4月23日

3号機原子炉建屋上部

Cs-134 1.2×10<sup>-5</sup>Bq/cm<sup>3</sup>Cs-137 3.3×10<sup>-5</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

\* 1 ヨウ素-131は、全ての場所で検出限界値未満

\* 2 検出限界値は約1×10<sup>-9</sup>Bq/cm<sup>3</sup>\* 3 1.80E-08は1.8×10<sup>-8</sup>と同じ意味です。

\* 4 結果の下段は期間中の主な風向

\* 5 空气中濃度限度(3ヶ月平均及び排気の限度)

Cs-134 2×10<sup>-5</sup>Bq/cm<sup>3</sup>Cs-137 3×10<sup>-5</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

測定値は、上記の法令の値に比べて十分に小さい



